

ライダーズブリーフィング資料

※イベント、競技を安全に楽しく走行していただく為、ルールとマナーを重んじて運営させていただきます。
皆様のご協力をお願いいたします。

1.注意事項

- 1) 天候急変等の理由で、走行スケジュールの進行を変更する場合があります。場内放送に注意してください。
- 2) 装備を正しく着用して走行してください。
- 3) マシン整備は、安全確保の為に徹底して行ってください。

2.コースイン・ピットイン時の注意

- 1) コースインの際は左後方確認し、バックストレート中間までコース右端を走行し後続車の妨げとならないように注意してください。
ピットインする際は 15R 手前からコース右端を走り、手や足で後続車に合図を出し、十分アピールしてピットインしてください。
- 2) ピットレーンは安全走行（40Km/h 目安）をお願いします。
- 3) コースイン開始 1 周目は各コーナーストよりグリーンフラッグの振動提示が行われますので、フラッグ提示位置を把握してください。

3.走行にあたっての注意事項

- 1) 白煙やオイル漏れなど重大なマシントラブル等が発生した場合は、無理にピットまで戻ろうとせずにマシンを直ちにコース脇のグリーン奥へ止めてください。その際、コース脇で作業等は行わないでください。
走行中にトラブル等に気がついた場合は、安全な場所へ退避してください。
- 2) 転倒があればオイルが出ている可能性があることを十分認識して走行してください。
オイル旗（赤色ストライプ付黄旗）の提示があれば、スピードを落とし路面状況を確認してください。
- 3) 走行中は基本的に速い車両が優先です。追い越される際は次のことに注意してください。
 - ① 急激にラインの変更をしたり、急激に速度を落としたりしないでください。追突事故の原因となります。
 - ② ラインを譲った後は後続車が追い越しを完了するまでは、ラインを変更しないでください。
- 4) 転倒し退避できる場合、すぐに安全な場所（ガードレール・タイヤバリアの裏側・土手の上など）へ移動してください。
また、可能な限りオフィシャルの車両撤去にご協力いただき、オフィシャルの指示があった場合はその指示に従ってください。
走行が終了するまでは必ずヘルメットを被ってください。負傷により退避が困難な場合は、オフィシャルが救助に向かいます。
- 5) スロー走行を余儀なくされた場合は周囲の状況を把握し、コース右端（ピットロード入口側）を走行し、ピットインしてください。
青旗が振られる場合もあります。（レーシングスピードで走行しているライダーが優先）
- 6) コースアウト後再びコース復帰する場合、必ず一旦停止の上後続車の状況を把握し安全確認を行ってください。

4.フラッグ等について

ライダーは掲示されるフラッグ・シグナルを確認する義務があります。
ストレート上でもフラッグやボードの見落としがないように注意してください。

①黄旗

振動：コース上(ランオフエリア含む)に危険がある。減速・停止の準備・追い越し禁止です。
なお、トラブル発生現場を通過した段階で規制は解除されます。（緑旗は運用しません）

②オレンジボール+ゼッケンボード

ピットまで戻らず、最寄りの安全な場所で車両をとめてください。

※各ポストからはオレンジボール旗+指差しで表示します。（ゼッケン確認後に表示するよりも早く表示が可能となるため。）

③黒旗+ゼッケンボード（装備および車両にトラブルの疑いがある場合と失格の場合に提示されます。）

当該車両は直ちにピットに戻り、オフィシャルの指示を受けてください。

なお、オレンジボール同様、各ポストからは黒旗+指差し（ゼッケンボードなし）で表示します。

④青旗

後方よりペースの速い車両が接近し、追い越される場合に振動表示にて提示されます。**チェッカー旗と同時に提示された場合、トップのライダーにはレース終了を伝え、トップの直前を走行しているライダーにはもう1周する事を伝える。**

⑤白旗

この先にスロー走行する車両および救急車等の介入車両があります。どちらの場合も充分注意して追い越してください。

⑥赤色ストライプ付き黄旗

コース表面が滑りやすい状態の時提示されます。（オイル漏れの可能性やコース上に落下物がある場合も含む。）

⑦赤旗

走行中断し直ちにスピードを落としてピットインして下さい。

⑧チェッカー

走行は終了です。速度を落としてその周でピットインをしてください。

ストレート走行時、必ずフラッグ台を確認し、チェッカーを見落とさないようにしてください。

5.チャレ（タイムアタック）について

1) 走行時間は 1 回目、2 回目ともに 15 分間です。

※午前と午後で 1 回ずつ開催します。

※ 2 回目のアタックの際はエンジンを掛けずにコースへ押し出しグリッドに整列してください。（リアスタンド、パラソル OK）
グリッドにつけない選手はピットスタートを選択することも可能です。

ピットスタートする場合は必ず走行前に大会事務局へ申告をしてください。

2) 順位決定方法について

2 回のアタックの合算タイムにより順位を決定します。同タイムの場合はベストラップ同士を比較し順位を決定します。

1 回目と 2 回目との天候・路面コンディションの違いは一切考慮されません。

3) 各カテゴリーの 1 位が表彰対象です。

6.モト（スプリントレース）、CBR250R、HRC GROM Cup について

スタート前チェックは放送にてご案内します。1 番ピット付近にご集合下さい。

1) 1 番ピット周辺にてスタート前チェック（車両と装備品）を行います。

オフィシャルのチェックを受けて待機、サイティングラップ 1 周を行ってグリッドへ移動してください。

2) サイティングラップ後選手紹介を行います。グリッドに整列してエンジンをストップ、リアスタンドとパラソルは使用可能です。

3) ウォームアップラップの開始は、グリーンフラッグ振動表示が合図となります。なお、ウォームアップラップは 1 周です。

4) 決勝スタートはウォームアップラップを終え整列後レッドライトが 2～5 秒間点灯され、レッドライト消灯でスタートとなります。

スタートシグナルが使用不可能な場合には、日章旗にてスタート合図を行います。

この際は、日章旗を掲げた時点がシグナルの赤ランプと同じ意味で、振り下ろされて決勝スタートとなります。

5) スタート時の安全性を脅かすようなトラブルが発生した場合はスタートデイレイドとします。

その際はレッドライトが点灯したまま前方にて赤旗振動表示と「スタートデイレイド」が掲示されます。

エンジンを停止させなくてもよく、スタート手順は 1 分前からの再開になります。

ウォームアップラップを 1 周行い、レースは 1 周減算となります。

スタートデイレイドの原因となったライダーは最後尾グリッドからのスタートになります。

6) グリッドに整列後、エンジンストールした場合は手をあげて後続車に大きくアピールしてください。

場合によってはスタートデイレイドとします。タイミング悪くレースがスタートした場合も、そのまま手を挙げ大きく振り続けてください。

また、押しがけは全車が通過するまで行わないでください。

7) 決勝の周回数は以下の通りとします。

モト R ミニ / HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス : 12 周（WET 宣言時 : 10 周）

モト R / CBR250R Dream Cup : 14 周（WET 宣言時 : 12 周）

8) 赤旗が出された場合、各ライダーは速やかにピットインして下さい。

また、この際消化していた周回数により、再開は MFJ 国内競技規則に沿って行われます。

9) 決勝レーススタート時はプラットフォームへの立ち入りを禁止します。レーススタート後に立ち入りを認めます。

7.その他

1) 走行終了された方は南コース管理室にトランスポンダーのご返却をお願いいたします。

2) ピットパドックは譲り合ってご利用ください。廃パーツや廃タイヤなどは持ち帰って処分してください。

3) パドックをスクーターやオートバイで移動する際は必ずヘルメットを着用し徐行してください。

4) コース内での事故などはすべて自己責任となります。ご了承の上ご参加ください。

以上